

## 出前講義一覧表 学校教育 2020年度版

分野	題名	講師	講座	対象	内容
学校教育	カウンセリング マインドを育む	芦谷 道子 (あしたに みちこ)	学校教育講座 (臨床心理学)	教員(幼・小・中・高 保護者・市民一般)	さまざまなこころの問題が起こっている現代において、どのように人と関わればよいか、どのように子育てや子どもの心理的援助をすればよいか、悩みを抱えておられる方も多いことと思います。自己理解や他者理解のヒントとなるよう、カウンセリングの基本的な概念や、カウンセリングマインドについて、絵本や教材、体験を通して学んでいきます。
学校教育	記憶のしくみと 効果教授・学習	井上 肇 (いのうえ たけし)	学校教育講座 (認知・学習心理学)	教員(小・中・高・特)	認知心理学の観点から人間の記憶システムに関して概説したうえで、効果的な学習につながる教授・学習上の工夫についてお話しします。
学校教育	教師一生徒関係 の変容とこれから	太田 拓紀 (おおた ひろき)	学校教育講座 (教育社会学)	教員(幼・小・中・高・特) 保護者・市民一般	現在、教師と児童生徒との関係性における危機が広く叫ばれています。では、過去の教師と生徒の関係は良好だったのでしょうか。そもそも、問題視されはじめるのは、いつ頃からでしょうか。この講義では、わが国における教師一生徒関係の歴史的变化を概観し、その上で、今後の望ましい関係性のあり方について考えてみたいと思います。
学校教育	他者理解の コミュニケーション 心理学	蔵永 瞳 (くらなが ひとみ)	学校教育講座 (社会心理学)	教員(幼・小・特) 保護者・市民一般	人間は、他者とたくさんのコミュニケーションをとりながら生活する生物です。本講座では、対人コミュニケーションのメカニズムとつまずきのポイント、人間が持つコミュニケーション能力の基盤である「他者の気持ちを理解する」力について、心理学の観点からお話しします。
学校教育	比較教育学で 教育を考える	児玉 奈々 (こだま なな)	学校教育講座 (比較教育学)	教員(幼・小・中・高・特) 保護者・市民一般	比較的教育学は、諸外国の教育事象を対象に教育と社会のつながりを考察する学問領域です。この講義では、現代の日本の学校で課題となっていることの諸外国における状況や各国の解決策を見ていきます。諸外国の教育事象の考察を通して、日本の学校の当たり前が海外の学校では当たり前ではないことに気づき、教育と社会のつながりを知り、さらには、人間にとて教育や学校はどんな意味を持つものなのか、教育や学校の本質について考えることを目指します。

学校教育	教育法規を読み解く	藤村 祐子 (ふじむら ゆうこ)	学校教育講座 (教育制度学)	教員(小・中)	教育法規は、教育の枠組みとなる重要な要素です。様々な教育改革が進められる中で、教育法規に目を通し、教育に何が求められ、どの方向に進もうとしているのか、改めて考えてみたいと思います。
学校教育	『エミール』を読む ～生きるための教育と大人の役割について	三輪 貴美枝 (みわ きみえ)	学校教育講座 (教育学・教育哲学)	保護者	ルソーによって書かれた『エミール』は、人が教育をまさに「生きるために」必要とした時代のものであり、その思想は時代や文化の違いを越えて現代の私たちにも「生きること」の意味を考える材料を提供してくれます。 それが書かれた時代状況等にも触れながら、“生きるための教育と大人の役割”について考えます。
学校教育	キャリア教育の理解と推進	若松 養亮 (わかまつ ようすけ)	学校教育講座 (キャリア心理学)	教員(幼・小・中・高・特)	進路指導や就職指導と混同されがちなキャリア教育について、その出自や必要性、中教審答申に示された内容について解説し、具体的な推進方法や運営上の課題について、これまでの実践例にふれながらお話しします。
学校教育	子どもが「こころ」に気づく時	渡部 雅之 (わたなべ まさゆき)	学校教育講座 (発達心理学)	教員(幼・小・特) 保護者・市民一般	幼い子どもたちは、自分自身の中にある「こころ」という存在を、十分に意識することができません。 他の人間にも「こころ」があり、それが自分の「こころ」と同じ働きをしていることに気づくことで、他者への共感や理解が深まります。こうした「こころ」への気づきの発達過程についてお話しします。